



Go West

山形県立山形西高等学校

生徒課便り

第8号 令和7年9月

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

「開け未来の扉 中国総体2025」

祝 登山大会 団体女子 第3位

【登山部】

8月5日から9日にかけてインターハイの登山競技が広島県の恐羅漢山・十方山・深入山・三段峡を舞台に行われました。登山は100点満点で行われる競技ですが、本校は99.6点で、結果は第3位でした！大会では4人で明るく前向きな言葉を掛け合いながら、元気に登ってすることができました。天候の急変や様々なアクシデントもありましたが、動じることなく、確かな実力を発揮することができました。選手たちが日々の登山に真摯に向き合ってきたことや大会に向けて入念に準備をしたその努力が実り、本当によかったと思います。

今回のインターハイや日々の活動に際し、多くの先生方、友人たち、保護者等の方々に支えてもらい、応援をしていただきました。また、励まし合いながら登った各県のインターハイ選手たちからも、たくさんの元気をもらいました。本当に多くの方々のおかげで今回の快挙を成し遂げることができたのだと思います。たくさんの応援やご支援をいただき、本当にありがとうございました！！



【フェンシング（外部活動）】

インターハイのフェンシング競技が8月5日から9日に島根県安来市で行われ、エペ、フルーレの種目に出場しました。予選を突破し、トーナメントに上がったものの、緊張と実力不足で上り詰めることができませんでした。慣れない環境下でも実力を発揮する練習を積み重ね、来年のインターハイに向けて精進していきます。応援ありがとうございました。



※右側が本校選手

全国高等学校総合文化祭 「かがわ総文2025」

放送部門

放送部門 朗読部門に三年次生、二年次生、各一名、アナウンス部門に二年次生一名が出場しました。

入賞することは叶いませんでしたが、それぞれの練習の成果を発揮することができた大会となりました。また、全国で活動する高校生との交流は大きな刺激となりました。応援ありがとうございました。



美術・工芸部門

美術・工芸部門には三年次生の二名が山形県代表として参加しました。開会式・講演会そして全国の高校生と香川県に伝わる張り子人形の絵付けで交流を深めました。



地元自慢や出品作の紹介



グループで絵付けの発表会

書道部門

今回、初めて全国大会に参加して、非常に刺激を受けました。文字の大きさや紙にも個性が溢れ、私の想像を超える作品が多くありました。私は「造像記」の臨書で挑みました。お手本に忠実に、力強さの中にも伸びやかで美しい線質を意識したのですが、全国の作品はダイナミックで、とても感化されました。1枚の紙に自分らしさを表現し、枠に収まらず、大胆かつ力強く、全身全霊で書く工夫を学んできました。また、交流会では「丸亀うちわ」作りを行い、書を通じて他校との親交を深め、書の面白さを改めて知ることができました。応援・ご支援をいただきありがとうございました。



新聞部門

全国高総文祭香川大会では、四国学院大学、善通寺市民会館を会場に、全国から集まった新聞部員とグループを作り、取材活動と新聞作成に取り組んできました。「良い新聞を作りたい」という思いから、何度も話し合い、限られた時間の中、納得のいく新聞を作ることができたと思います。この大会では、さまざまな体験をさせて頂きました。今後にかかっています。本当にありがとうございました。



弁論部門

『放送部門とのかけ持ちということもあり不安でいっぱいでしたが、あの場に立ってわたしの問題意識を訴えることができたことを誇らしく思います。応援ありがとうございました。』

